

コンパニオンバードの基本的なケア

はじめに

私達は何世紀にもわたりコンパニオンバードを飼育し、伴侶として、また美しさやモノマネをする姿などを楽しんできました。しかし、コンパニオンバードの中には、栄養不良や飼育環境が原因で寿命が短くなっている鳥もいます。飼育されている多くの鳥種は寿命が長いのですが、適切な食事と世話が与えられていない場合、寿命より短くなる可能性があります。羽を持つ友人のために最適な食事と、居住環境を選ぶ際に考慮すべき基本的な要素は次の通りです。

健康を維持する食事

鳥が必要とするカロリーを満たしているからと言って健康的な食事を摂取できているとは限らない、と長年の経験と臨床研究で報告されています。種子食と穀物食は安く一般的ですが、栄養不良の原因となり続けています。種子食は私達のファーストフードと同じく高脂肪で、鳥が健康を維持するために必要なビタミン、ミネラルとタンパク質が不足しています。鳥たちは一時的に種子食でも生きる残ることはできますが、慢性的な栄養失調は彼らの免疫や他のシステムを障害し、病気になるてしまいます。

適切な食事は鳥を含むあらゆる生物の健康全般に大変重要です。バランスの取れた食事を与える最も簡単な方法は、飼い鳥の種類に合わせて作られた市販の総合栄養食を使うことです。総合栄養食のペレットは飼い鳥が必要な栄養を満たすために作られており、鳥の最良な健康のために必要なビタミン、ミネラル、タンパク質、炭水化物と脂肪がバランスよく含まれています。お近くのペットショップや動物病院に数種類のペレットが販売されていますので、どの種類があなたの飼い鳥に最適なのかを獣医師にお尋ねください。お勧めしているペレット食の注意点の1つは、マメルリハ、ボタンインコやオカメインコの様な小型インコ、特にセキセイインコは、ペレット食だけでは腎臓障害を起こす可能性があるという事です。これらの鳥種のために、ペレット食の他に毎日シードを少量与えることをお勧めします。他の種類の鳥たちには、シードとナッツをトリート・おやつとしてあげてください。種子食からペレット食の切り替えは難しいです。かかりつけの獣医師の助けを借りて行ってください。手作りの食事もいいでしょう。しかし、手作りは時間がかかりますし、プロの栄養士の助けを借りて作る必要があります。

ほとんどの鳥はペレット食の他にも新鮮な食べ物を好んで食べます。健康的な野菜やフルーツを中心に、最も体に害の少ない低脂肪で塩分控えめの食べ物を飼い鳥に与えるのもいいでしょう。鳥にとって有害で避けなければならない食べ物はチョコレート、アルコール、カフェイン、アボカド、塩分が多い食べ物などです。食べ物を与える前に、野菜やフルーツをしっかり洗うことが重要です。食中毒の危険があるため、食べ残しを1時間以内に片付けることができるのであれば、調理した食べ物をあげるのもいいでしょう。ローリー、ロリキートや他の花蜜食の鳥は、新鮮で傷んでいない花蜜食を与えるために頻繁に交換する必要がある場合があります。健康的な人間の食べ物は食事を楽しくし気分転換になりますが、これらはおやつであり、飼い鳥の食事の25%以下にする必要があります。

飼い鳥がいつでもきれいな水を飲める状態にすることも重要です。水入れは毎日石けんとお湯で洗うか食器洗浄機で洗ってください。水で洗浄するだけでは、こびりついた細菌を除去するには不十分です。獣医師からの指示がなければ、ビタミン、サプリメントやジュースなどを水に入れないでください。細菌の増殖を促し、水質が悪くなります。

清潔で安全な場所

すべての飼い鳥が、家と呼べる清潔で安全な場所が必要で、ケージは中に住む飼い鳥に破壊されたり食べられない素材にしなければなりません。鳥はケージをよく噛むため、ケージのすべての素材が無害でなければなりません。ケージの柵も鳥が番線の間を頭を挟むことがないように間隔にしなければなりません。ケージの底には糞便や食べ残しが落ちるようにフンキリアミを設置します。鳥がゴミや糞便に触れないようにケージの底とフンキリアミは十分に離してください。底材はウッドチップ、刻んだとうもろこし、穂軸や猫砂より、新聞紙、ペーパータオルや敷き紙の方が良いでしょう。ケージの敷き紙は、衛生面と飼い鳥のフンの観察のために毎日交換しましょう。



aav.orgにアクセスするか、Facebookで
facebook.com/aavonlineにアクセスしてください。

コンパニオンバードの基本的なケア

生活範囲が限られている鳥は、飼い主が出来る限り広いスペースを確保する事が好ましいです。スペースに関しては、広ければ広い方が良いですが、最低でも鳥が羽を完全に広げることができるスペースがあるケージが必要です。屋外の鳥舎の場合、風や雨から保護するために部分的に覆われていて、害虫や捕食者から守ることができる造りにすべきです。亜鉛メッキされたワイヤは亜鉛を高濃度で含んでいるため使用してはいけません。亜鉛を摂取すると中毒の危険があります。屋外のフライトケージは二重扉にした方がより安全です。

止まり木は購入することも、清潔で殺虫剤を使用していない木の枝で作ることもできます。止まり木は立つ場所、そして、かじる楽しみも与えてくれます。フィンチやオオハシのような、飛んだり跳ねたりするのが好きな種には、ケージ内に向かい合わせ出で、広い間隔を開けて止まり木を設置すると良いでしょう。オウムのように機敏に登る種であれば止まり木を沢山取り付けてあげるのも良いでしょう。糞便が水入れに入ったり、尾羽根がケージの側面でこすれる事が無い様に止まり木を設置するようにしてください。適切な止まり木のサイズは鳥の足のサイズにより異なります。一般的に、鳥の足が止まり木の周囲2/3~3/4を掴む位が良いでしょう。太さが均一で目くぎを使用した木製の止まり木は、飼い鳥の足の裏を痛め、傷をつける事があります。そのため他の素材の止まり木も用意してあげてください。天然木、サイザルロープや太さが様々な止まり木が良いです。サンドペーパーの止まり木カバーは痛みを伴った炎症を起こすことがあるため絶対に使用しないでください。

健康な鳥は、飼い主にとって快適な温度であれば耐えることができます。鳥のためだけに家を暑くする必要はありません。しかし、急激または頻繁な温度変化は飼い鳥にストレスを与えるため避けてください。同様に、飼い鳥は広範囲の湿度レベルに適応することができます。乾燥している時期では定期的に水浴びをすることで羽を健全な状態に保つことができます。

清潔で新鮮な空気

鳥の呼吸器系は私達のより一段と敏感です。人間にとって比較的安全な空気中の有害物質は、羽を持つ友人に病気を引き起こしたり、死を招くことさえあります。調理器具、バット、アイロン、および自浄式オープンに使われているテフロンを含む焦げ付き防止加工の表面は、鳥にとって致命的な無臭の煙を出すことがあります。その他の有毒な煙の発生源には、農薬、塗料および充填剤、絨毯クリーナー、木の燃焼煙、消臭剤、線香、香料入りの蝋燭、ヘアスプレー、香料、洗淨剤、および燃焼プラスチックが含まれます。タバコの煙も鳥に有害です。このリストが全てではありませんが、一般的に、強い煙霧や煙を発するものは飼い鳥にとって潜在的な危険があるので注意してください。

鳥はすきま風で死ぬことさえあると聞いた事があるかもしれませんが、健康な鳥は何の問題もなくすきま風に耐えることができます。鳥は屋外の風や雨の中で進化してきましたし、新鮮な空気と十分な換気は彼らの健康にとって重要です。窓を開けるのに寒すぎる、暑い、または空気が汚染されている場合は、室内の空気をきれいにするためにHEPAフィルターを使うことを検討してください。特にボタン類とヨウムなどのような脂粉が多い鳥を飼育しているならば、良質な空気を確保することは特に重要です。羽毛によって自然に生じた粒子状の粉は、その鳥自身と他の鳥の両者の呼吸器に炎症を引き起こすことがあります。

良質な睡眠

ほとんどの飼い鳥は昼行性なので、夜明けに起きて夕暮れに眠りにつきます。家庭用電灯またはテレビでコンパニオンバードを人為的な明かりに長くさらすと、睡眠不足となり、鳥の健康を損なうことがあります。コンパニオンバードが、普段から人々が夜遅くまで起きている部屋にいるならば、夜の間だけ家のより静かな場所に睡眠用のケージを置くことを考慮してください。ほとんどの鳥は一日10-12時間の睡眠が必要です。

運動と精神的な刺激

鳥は自然界でもきわめて優秀なアスリートであり、野生の中で運動は日常生活の一部です。飼い鳥の中には安全に室内で飛ばせてもらえる鳥もいますが、物理的制限または飛翔中の安全を保つことが困難な為、飛ばせてもらえない鳥もいます。運動は、健康な心臓血管系や呼吸器系、そして健康な骨や筋肉を維持するためにも不可欠です。したがって、飛ばせられない鳥には別の運動方法を考慮する必要があります。

さらに、ほとんどの飼い鳥は非常に知的な動物であり、最適な健康のために精神のおよび社会的刺激を必要とします。遊ぶためのおもちゃやかじるための木など、多くのアクティビティが運動となり、楽しさと満足感を与えることができます。



コンパニオンバードの基本的なケア

おもちゃ

遊びは多くの飼い鳥の生活の中において重要です。おもちゃは運動に加えて遊びの機会を提供することができますが、それらは鳥の安全を念頭に置いて選択されなければなりません。鳥たちは、噛む事が出来る、枝、松ぼっくり、天然繊維のロープ、やわらかいホワイトパンなどで遊ぶことが大好きです。知的玩具、フォージingtイ、脚で掴むおもちゃなどの没頭できるおもちゃも大好きです。穂軸やザクロは、壊すことだけでなくおやつとしても楽しめます。危険なおもちゃには、鉛を含むものまたは噛んで飲み込むことができる柔らかいプラスチックなどがあります。一般的にアクリル製のような硬いプラスチック製のおもちゃは安全です。すべての鳥に個性があるため、何が安全に遊べるかを見極めるために、飼い鳥がそのおもちゃでどのように遊ぶかをよく観察することが大切です。

トレーニング

トレーニングが適切に行われたとき飼い主と飼い鳥の両者にとって非常にやりがいのある経験となります。コンパニオンバードの多くは非常に知的であり、トレーニングは心と身体を鍛える良い機会にもなります。AAVでは、ご褒美に基づくトレーニング方法を強く推奨しています。強制的に何かをさせたり、望ましくない行動に罰を与えたりすることは、人間と鳥の絆を害するだけでなく、コンパニオンバードに恐怖と攻撃性をもたらす原因となるでしょう。小さなバスケットボールをダンクシュートするなど面白い行動をトレーニングしたり、鳥類獣医師に診察してもらう間におとなしくタオルに包まれて我慢している様なこともトレーニングする出来ます。トレーニングの機会はたくさんあります。おすすめのオプションと情報は次をご参考ください。

- グッドバード社 (www.goodbirdinc.com)
- 鳥のクリッカートレーニング
- The International Association of Avian Trainers and Educators (国際鳥類トレーナーとエドゥケーター協会) (<https://iaate.org/>)
- 地元のバードショップやかかりつけの獣医師が提供するトレーニングクラス
- インコのフォージingtトレーニング: 獣医師にAAVの「Captive Foraging」(訳者注: 現在作成中)の配布資料をもらい、こちらのビデオをご覧ください。
<https://www.avianstudios.com/captive-foraging-dvd/>

社会的機会

多くの鳥種は本来社会的であり、群れでいることを好みます。カナリア、フィンチ、セキセイインコなどの小型鳥は、大きなケージの中で一緒に飼育されていることが多く、ケージの中でお互いに交流しています。大型の鳥は一般的に個々に飼育されますが、周囲に他の鳥がいることも喜んでいきます。多くの場合、一緒に暮らす私達人間は飼い鳥にとって「群れ」であるため、飼い鳥が本当に家族の一員である様に接する必要があります。しかし交尾行動と誤解されるため、過度に飼い鳥を触ることはせず、日常生活を飼い鳥と過ごし、フォージingtの機会を提供し、鳥と一緒に楽しいトレーニングに取り組むことをお勧めします。

放鳥

鳥によっては、家の中で監視されながら飛ばすことができます。飼い鳥が飛ぶことを許されている場合、その飼い主として潜在的なリスクを認識し回避する必要があります。扇風機、鏡、または窓に飛び込むことで怪我をする、コンロの上の熱い鍋でやけど、便座のフタが開けたままに溺れる可能性もあります。さらに、開いたドアや窓は飼い鳥を永遠に失うという非常に現実的な危険をもたらします。その一方で、鳥から家を守る必要があるかもしれません。ダイニングルームの椅子をマッチ棒ほどに噛み砕かれるリスクもあります。

飼い鳥がケージの外で過ごし、前述のリスクを回避出来るレベルでの監視が現実的でない場合、羽切りを考慮してもいいかもしれませんが、羽切りはヘアカット同様に痛くなく、切られた羽は抜け落ち、次の換羽で生え変わります。適切に羽が切られていれば飛ぶことは出来ませんが、安全に地面に滑空できます。しかし、鳥の羽切りをすると、その鳥の通常の行動や良質な運動の機会を妨げることにもなります。獣医師と羽切りの長所と短所を話し合うことが、飼い主が飼い鳥のために最善の決断をする手助けになるでしょう。一部の国では羽切りが許されていません。かかりつけの獣医師が現地の法律について教えてくれることでしょう。

鳥が飛べるもしくは羽切りされているかに関わらず、飼い鳥がケージの外にいるときは注意してみている必要があります。彼らはトラブルに巻き込まれるのが得意ですから!

定期的な水浴び

多くの鳥類は風と雨が好きです。定期的な水浴びやシャワーは、鳥の羽、肌、副鼻腔の健康にとって重要です。鳥の中には水浴びを好む鳥もいれば、飼い主に霧吹きまたはシャワーを浴びさせてもらうことを好む鳥もいます。飼い鳥と試してみて、お互いのニーズに合った解決策を見つけてください。飼い鳥が水浴びを嫌がる場合は、この嫌悪を克服するためのトレーニングについて鳥類獣医師に相談してみてください。飼い鳥が水浴びを嫌がら無いようなら、鳥は冬の間であつても週に最低1~2回水浴びやシャワーを浴びさせましょう。

コンパニオンバードの基本的なケア

健康診断と定期的なグルーミング

新しい鳥は購入後できるだけ早く鳥類獣医師へ連れて行ってください。その後の定期的な診察で病気の兆候を早期に発見し、鳥の健康を維持することができます。鳥の病気の兆候は分かりづらいためです。一般的な兆候のいくつかには、食欲不振や活動レベルの低下、膨らんで座っている、通常よりもよく寝る、くしゃみ、あくび、吐き戻し、または下痢などがあります。飼い鳥が医療処置を必要としているかどうか疑わしいときは、かかりつけの獣医師に助言を求めてください。詳細については、AAVの配布資料、「コンパニオンバードの病気の兆候」を参照してください。

日常的なグルーミングとは、爪切りそして必要に応じて行う羽切りです。健康な鳥の場合、爪は鋭くなりすぎたり長すぎたりしたら必要に応じてトリミングしましょう。

AAV: 1980 年以来鳥類の健康管理の基準を設定

鳥類の診療は、鳥を治療し入院させるために特別に設計整備された施設、広範囲な訓練、高度な技術を必要とする類まれで非常に特殊な分野です。鳥類獣医師協会 (AAV) は、この特別な知識を獣医師に提供し、鳥の健康に関する最新情報を提供するために設立されました。AAVは、鳥の医学に関する総会を毎年開催し、査読された *Journal of Avian Medicine and Surgery* を発行しています。また、毎年AAVは鳥類保護活動への寄付を行い、鳥類医療の理解を深める研究を後援しています。



aav.orgにアクセスするか、Facebookで
facebook.com/aavonlineにアクセスしてください。

© 2019

鳥類獣医師協会 (AAV)

PO Box 9, Teaneck, NJ 07666

さらに詳しい情報のパンフレット

鳥に関する詳細については、動物病院で以下のAAVクライアント・エデュケーション・パンフレットを入手してください。

- 鳥のクラミジア症とオウム病
- ペットバードのための獣医学的ケア*
- コンパニオンバードの基本的なケア*
- 正常な行動と異常行動
- 自宅でのニワトリ飼育
- デジタルスケール
- 毛引き
- 鳥の餌
- ケガ予防と救急医療
- ペットバードの産卵管理
- コンパニオンバードの病気の兆候*
- コンパニオンバードのための紫外線ライト
- 動物病院を受診するのはいつですか?*
- ニワトリにおける動物由来感染症*

*多言語で提供。他のすべては現時点で英語のみ提供。

オンラインリソース

FacebookでAAV (www.facebook.com/aavonline) をフォローしてください。ペットバードの飼い主のための素晴らしいヒントや最新ニュースをお届けしています。Twitter (@aavonline) やYouTubeにもAAVのアカウントがあります。

AAVのウェブサイトwww.aav.orgでは、検索ツールを使って世界中の鳥類獣医師を見つける事ができます。基本的な鳥の飼育方法など、さまざまな資料も提供しています。今すぐ、ウェブサイトをご覧ください!

免責事項: この翻訳された情報は北米の読者のために書かれました。地域および特定の国の規則および規制は異なる場合があります。また、説明されているすべての手順および詳細がお住まいの国や地域で許可されているわけではありません。読者は、提供された情報を読んで実行する前にお住まいの地域の法律が遵守されていることを確認するようお勧めいたします。